

令和2年度 文教委員会資料③

【議案第178号】

川崎市高津スポーツセンターの指定管理者の指定について

資料 管理を行わせる公の施設の概要等

市 民 文 化 局

(令和2年11月18日)

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市高津スポーツセンター
(2) 所在地	川崎市高津区二子3丁目15番1号
(3) 設置条例	川崎市スポーツセンター条例
(4) 設置目的	市民のためにスポーツの普及及び振興に関する各種の事業を行い、もって市民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
(5) 施設の事業内容	(1) スポーツの指導及び助言に関すること。 (2) スポーツ及び体力についての相談に関すること。 (3) 各種スポーツ教室の開催に関すること。 (4) スポーツの指導者育成のための研修会及び講習会の開催に関すること。 (5) スポーツのために施設及び設備を利用に供すること。 (6) その他スポーツセンターの設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	SELF高津スポーツセンター事業体 (代表者：特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF) (構成員：株式会社カワサキスポーツサービス)
(7) 現在の管理運営費	46,887千円(現在の指定期間の平均年額)

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF
所 在 地	川崎市高津区二子5丁目14番31号
代 表 者 名	理事長 平口 和宏
設 立 年 月	平成18年4月
基 本 財 産	66万3,812円
従 業 員 数	118名
設 立 目 的	多種目・多世代のスポーツ活動の推進を図るとともに、学校、地域、家庭との連携を図りつつ、スポーツを通して青少年の健全育成及び地域住民の健康の保持増進等を支援し、明るく豊かな地域社会の実現に寄与することを目的とする。
事 業 概 要 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブ業務：高津総合型スポーツクラブの運営管理 ・指定管理：川崎市高津スポーツセンター ・委託業務：川崎市立学校施設地域管理業務(久本小・高津中)、地域の寺子屋事業、高津区地域連携スポーツ事業、障がい者スポーツ体験講座事業、フラッグフットボール小学校巡回指導業務、特別支援学校におけるスポーツ環境モデル構築事業、川崎市多摩スポーツセンター運営管理、富士通ゼネラル体育館管理業務
決 算 (令和元年度)	総収入 247,414千円 総支出 250,083千円 当期損益 △ 2,669千円

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項目	事業内容
スポーツ教室の開催について	<ul style="list-style-type: none">・親子、幼児及び児童、成人及び中高年者を対象とした多様なプログラムによる定期教室、予約不要の教室など年間54以上のスポーツ教室を実施する。・ユニバーサルスポーツとしてのウォーキング&ランニング教室を新規に実施する。会場については、室内ランニングコースや屋上のユニバーサル広場、地域資源である多摩川河川敷の有効活用を図る。
施設設備の利用提供に伴う業務について	<ul style="list-style-type: none">・あらゆる人が利用しやすい施設を目指し、キャッシュレス決済の導入、動線案内表示の充実等、施設整備及びサービスの充実を図る。・車いすで使用できるマシンの新規導入、レディースコーナーの新設などによりトレーニング等指導業務の充実に取り組む。・減圧装置付きシャワーヘッドへの更新や省エネタイプマシン導入等による経費削減に取り組む。
スポーツデーに関する業務について	<ul style="list-style-type: none">・競技スポーツ5種目、健康体操4種目、小学生対象3種目、障害者や障害児対象1種目のスポーツデー（個人開放事業）を通年で計画的に実施する。・中高年のためのリズム体操、エアロビクス、ヨガ、カーディオフィットネスキックボクシングなど8種目にインストラクターを配置する。・卓球、バドミントンの人気種目に利用抽選を実施し、公平な利用に配慮する。・利用者属性ごとに参加しやすい時間帯を設定する。とりわけ、障害者や障害児向けについては、福祉事業所や放課後等デイサービス後の午後3時から午後6時台に設定することで、障害児の居場所づくり等の社会的課題の解消にも取り組む。
広報等、利用促進について	<ul style="list-style-type: none">・広報紙「高津スポーツセンターNEWS」を紙媒体とHPで毎月発行し、スポーツ教室募集、イベント情報などタイムリーな情報発信を行う。・TwitterなどのSNSによる情報発信の強化、YouTube「たかすぼTV」でのトレーニング動画等の配信など、利用促進、運動機会創出に取り組む。・「イクメンプロジェクト」（お父さんのための親子スポーツ教室）実施による子育てパパの活躍の場の創出や、地域スポーツ大会「たかすぼチャレンジカップ」の開催による幼少期の運動機会の創出など、コミュニティの拠点として地域に愛されるスポーツセンターを目指した取組を新規に実施する。

6 収支計画

(単位：千円)

項 目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合 計
収 入	135,550	136,650	137,650	138,950	140,150	688,950
指定管理料	48,850	48,850	48,850	48,850	48,850	244,250
利用料金	43,000	43,500	44,000	44,500	45,000	220,000
教室事業収入	37,000	37,500	38,000	38,500	39,000	190,000
その他の収入	6,700	6,800	6,800	7,100	7,300	34,700
支 出	135,550	136,650	137,650	138,950	140,150	688,950

別紙

川崎市高津スポーツセンターの指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

説明会参加：8団体

応募団体：1団体（特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF）

2 川崎市高津区指定管理者選定評価委員会委員

前田 成東（東海大学大学院政治経済学研究科教授）

浅沼 由紀（税理士）

垣内 恵美子（政策研究大学院大学教授）

長浜 尚史（亜細亜大学経済学部教授）

一 正孝（國學院大学人間開発学部教授）

3 選定理由

選定された団体の提案は、仕様書に定めた条件を満たしており、事業内容や収支計画も妥当である。また、意欲的な新規提案も含め、地域密着の姿勢に根差した安定的・継続的な事業への取組が明確に示されるとともに、サービス向上への取組が具体的であることから、市民のためのスポーツの普及及び振興に寄与する点でも期待が持て、かつ十分な実績を有すること等を評価して、当該団体を選定した。

4 審査結果（※基準点600点以上）

選定基準	配点	特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF
①事業目的の達成とサービスの向上への取組	400点	312点
②事業経営計画と管理経費縮減等への取組	300点	222点
③事業の安定性・継続性の確保への取組	150点	112点
④応募団体自身についての評価	100点	79点
⑤応募団体の取組	50点	37点
実績評価点（標準を0点として、加減点）		62.5点
合計	1,000点	824.5点

5 提案額

48,850千円（指定期間総額 244,250千円）